
不審者

中川京人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

不審者

【Nコード】

N9484U

【作者名】

中川京人

【あらすじ】

閉経期を過ぎた女性のひとりごと。

それはある日こつぜんと姿を現した。

古い団地の路地には似合わない真つ赤なハッチバック車が、昼なと夜なと構わずに止まっている。似合わないと言ったのは夫だった。

それが毎日のように来てんのよお。

どういう人なのかだけでも知りたいね。

いきなり道の真ん中で止まりおつてな。

若い女だったねえ。

真夜中にも見かけたわよ。

身元不詳の車と人は、晴耕雨読の住人たちには恰好の話題となったが、このご時世、正面きつて声をかける者が現れない。結局、住人たちの小さな囲みは、警察に通報するのがよからうという意見でまとまり、事件はあっさり解決した。最近になって近所に引越してきた独居の女性なのだという。理由は不明だが、車で帰宅してもすぐには家に入らず、適当な場所を見つけて時間をつぶしていたらしい。

解決しない問題を夫にぶつけてみた。

全然若くないじゃない。

そんなふうに見えたんだよ。

私にもあんな色の車は似合うかしら。あんなに赤い。

夫は返事をしなかった。

この人と連れ添って三十余年。

今夜もまた鏡に向かって問いかける。あなたにも似合うわよ、という囁きを待っている。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9484u/>

不審者

2011年10月9日09時24分発行